

# 撮影のガイドライン

## 注意事項

ビデオカメラ・スマホ等での撮影 OK



CHECK

楽器	<ul style="list-style-type: none"> <li>グランドピアノかアップライトピアノ（注：原則として 88 鍵、2 本または 3 本ペダルが備わっていること）を用いてください。（電子ピアノでの演奏は不可です）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 台のみの固定カメラで、<b>演奏者の指の動きと鍵盤、横顔を含む上半身、譜面台のあるエリア</b>は必ず映るように撮影してください。1 曲の中でカメラは動かさず、ズーム操作やパン操作などで画角も変えないようにしてください。必須ではありませんが、なるべく足元まで全身を映してください。また逆光にならないようご注意ください。</li> <li>撮影の向きは縦でも横でも構いません。動画をアップロードする際に、上下・左右反転していないかをご確認ください。スマートフォンで撮影した 60 秒までの縦向きの動画は、ショート動画となりますが、審査には影響ありません。</li> <li>ソロ、2 台ピアノともに、ピアノの右側（高音側）からの撮影が望ましいですが、左側から撮影しても構いません。2 台ピアノの場合は、参加者が手前、伴奏者が奥になるように撮影してください。また 2 台ピアノの配置は横並びが望ましいですが、対面でも構いません。伴奏者については、一部でも画面上に映って演奏をしていることが分かれれば問題ありません。</li> <li>外付けマイクを撮影機器に接続し、撮影することは問題ありません。なお、外付けマイクの利用により、自動的に審査結果が良くなるということはありません。</li> </ul>	
撮影	<ul style="list-style-type: none"> <li>リバーブ（残響）等を人工的に付け加えることは認められません。過度で人工的なリバーブは、減点・失格の対象となりますのでご注意ください。</li> <li>撮影機器に音量の自動調整機能がある場合、OFF にして撮影してください。音割れにご注意ください。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の課題曲を提出する場合は曲コードごとに、また多楽章（ソナタや協奏曲等）の課題曲を提出する場合は楽章ごとに、別日に分けて撮影しても構いません。(attacca 表示のある場合も、楽章ごとに撮影して構いません。) アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズは、アンダンテとポロネーズを分けて別日に撮影しても構いません。ただし、全曲全楽章ともに同じ場所・同じ楽器で撮影し、<b>複数の動画は一つの動画に結合してから提出</b>してください。URL は一部門一大会につき一つのみ提出できます。動画の結合方法は、各自お調べください。複数の演奏動画を結合せずに提出した場合（再生リスト等による複数動画の自動再生、複数 URL の併記等）は、減点・失格の対象となりますのでご注意ください。</li> <li><b>2024 年 7 月以降に撮影された動画を提出</b>してください。</li> </ul>	
編集	<ul style="list-style-type: none"> <li>各曲の始めから終わりまでは無編集で提出してください。編集されている映像または音声だと判明した場合、減点・失格の対象となりますのでご注意ください。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>動画と音声を同時に別の機材で記録して後で合わせる作業は編集には該当しません。動画全体の音量を上げる作業も編集には該当しません。ただし、万一動画と音声がズれて見えた場合には、減点・失格の対象となりますのでご注意ください。1 音だけの差し替えや部分的な音量調整といった修正を目的とした編集は一切認められません。</li> </ul>	
服装	<ul style="list-style-type: none"> <li>演奏の際の服装は自由です。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>申込時に登録した課題曲のみの提出が可能です。申込時に登録した曲と撮影した曲が異なる場合、減点・失格の対象となりますのでご注意ください。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人が特定されるような情報が画面上に映ってしまわないようご注意ください。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>お辞儀や挨拶、エフェクトや文字情報（字幕等）等のない演奏のみの動画を提出してください。また、演奏前後の余白はなるべく短くしてください。動画を結合した際に使用したアプリ名が画面上に表示されることはありません。</li> </ul>	

## 撮影アングル



### ①OK のイメージ画像

- ・横顔を含む上半身
- ・指の動きと鍵盤

がはっきりと映るように  
してください



### ②OK のイメージ画像

- ・横顔を含む上半身
- ・指の動きと鍵盤
- ・足元

がはっきりと映るように  
してください

鍵盤が映っておらず、指の動きのみ映っている場合（ピアノ真横からのアングルなど）は、減点・失格の対象となる可能性がございます。

以下の NG 例に該当する場合、減点・失格の対象となる可能性がございます。

なるべく前ページの OK 例に近い形で撮影してください。



③ NG のイメージ画像

遠くからの撮影のため、手元と横顔が  
はっきり見えない



④ NG のイメージ画像

後ろからの撮影のため、手元と横顔が  
見えない



⑤ NG のイメージ画像

画角に演奏者が収まっていない。頭部や手の途中までしか映っていない



⑥ NG のイメージ画像

譜面台のエリアが映っていない、  
譜面を見ている可能性が疑われる  
※ただしショパンスト S 部門のみ  
は楽譜を見ながらの演奏も可

## お問合せ

ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 事務局 有限会社アイエムシー音楽出版 教育事業部

E-mail: education@imc-music.net TEL : 03-6907-2474

<http://www.chopin-asia.com>

ご不便をおかけいたしますが、お問い合わせを頂きます場合には、なるべく E-mail にてお願ひいたします